

平成30年度第7回福祉作品コンクール低学年の部 金賞受賞作品
『ひとことで えがおにするよ 「ありがとう」』
向井小学校1学年 須藤暢晴さん

おわせ社協だより

2019年

5月号

5月1日発行
No.153

赤十字奉仕団との炊き出し訓練



赤十字救急法などの普及

日赤募金が はじまります。

毎年5月1日から5月31日は赤十字会費運動強化月間です。

日本赤十字社の募金活動で集めた会費は、日本赤十字社の【災害救護】
【献血等の血液事業】【看護師の養成事業】【赤十字救急法の普及】など、
苦しんでいる人を救う、いのちと健康を守る活動に役立てられます。



編集・発行



社会福祉法人 尾鷲市社会福祉協議会

栄町5-5 TEL: 22-3246 <http://www.owasewel.com>

この広報誌に関するご意見は尾鷲市社会福祉協議会 総務・福祉係までお寄せ下さい。
この広報誌は、共同募金の配分金の一部を活用して作製しています。

平成31年度

当事 初業 予計 算画

基本方針

尾鷲市社会福祉協議会の基本理念である「**尾鷲市の誰もが安心して生活できるまちづくりを進めていく**」の考えの基、全職員が『福祉の心・介護の心』を持ち、地域住民の皆さんが、安全で安心な生活を送ることができるよう、各種事業を確実に展開してまいります。

二〇二五年には団塊の世代が七五歳以上となることから、この方々が、「**住み慣れた地域・我が家で、自分らしい生活が続けられる**」よう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいります。

特に、超高齢化社会に突入した日本では誰もが認知症にかかる可能性があるといわれております。認知症について正しい知識を持ち、サポートできる社会の実現を目指してまいります。

重点項目

- ▽高齢者・障がい者に信頼される相談支援態勢の充実
- ▽地域包括ケアシステムの構築
- ▽地域支え合い活動の充実
- ▽社会福祉法人としての組織体制の強化

福祉のまちづくり

- ▽地域福祉活動の推進
地域の課題解決に取り組む地区福祉委員会活動を支援してまいります。
- ▽地域の支え合い体制の整備
小地域における住民主体の福祉活動を支援し、地域の問題解決力を高め、支え合いのまちづくりを推進してまいります。
- ▽生活支援ボランティアの育成
住み慣れた自宅でできる限り暮らししていくため、公的な支援以外の互助の仕組みづくりをすすめ、担い手となるボランティアを育成してまいります。

お年よりのために



尾鷲よいとこ
ヤーヤにゃん

- ▽高齢者の相談窓口の設置
高齢の方の各種相談に幅広く、総合的に対応し、各種制度に結び付けるなど、利用者に寄り添った相談対応をしてまいります。
- ▽地域包括ケアシステムの推進
医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでまいります。また、各種事業所と協働・連携しながら、自宅で暮らし続けられる地域をつくってまいります。
- ▽認知症施策の推進
認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、認知症についての正しい知識を持ち、支え合える地域を目指し支援を行ってまいります。



障がいのある 方のために

- ▽障がい児・者の相談窓口の設置
自立した地域生活を営むことができるよう、総合的に相談支援を展開してまいります。より専門的な相談支援を展開できるよう機能強化を行ってまいります。
- ▽就業生活支援体制の構築
障がいのある方が安定して就業・職場定着し、就労に伴う生活上の悩みを解消できるよう支援してまいります。今年度は特に職場定着に注力してまいります。
- ▽地域福祉活動ステップアップ支援事業の展開
障がい者や生活困窮者など、生活に困難を抱えながらも働きたい気持ちを持っている方が、ニーズに沿った就労ができる場をつくるための取組を行ってまいります。



▶農福連携事業



▶避難訓練の様子

子どものために

▽孤立しがちな子育て世代のために交流の場を設けます

定期的に子育て世代のための方の行事を開催し、孤立しがちな子育て中の家庭の交流の場を設けてまいります。

▽福祉教育を行います。

市内小中学校の福祉教育への協力を行います。体験授業や、ボランティア活動への参加を通し、地域の福祉現場へのつながりを設け、地域で生きていくことの意味を伝えてまいります。

在宅介護を支えるために

▽訪問介護事業

▽訪問入浴事業

▽通所介護事業

▽居宅介護支援事業

住み慣れた自宅で、できる限り暮らし続けることができるよう、事業を展開してまいります。



世代間交流サロンの様子



ふれあい訪問活動の様子



学生のボランティア活動の様子

生活に困った方のため

▽生活再生相談

生活に困窮している方を対象に、その方が抱える多様で複合的な課題に対し、計画的に支援を行います。生活困窮状態からの脱却を図ってまいります。

▽権利擁護

病気や障がいにより判断力が低下した方の、福祉サービスの利用を支援してまいります。

○お困りのことがありましたら、ご相談下さい。

▽社協全般や、福祉のまちづくりに関すること
……総務・福祉係 (22) 3 2 4 6

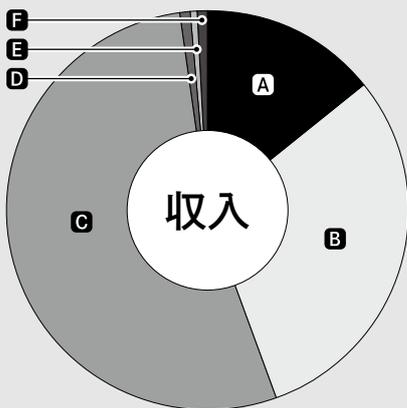
▽生活の困窮に関すること
……生活支援係 (37) 4 1 5 1

▽高齢者の福祉に関すること
……地域包括支援センター (22) 3 0 0 3

▽障がい児者の福祉に関すること
……障がい者総合相談支援センター結 (22) 3 1 7 0

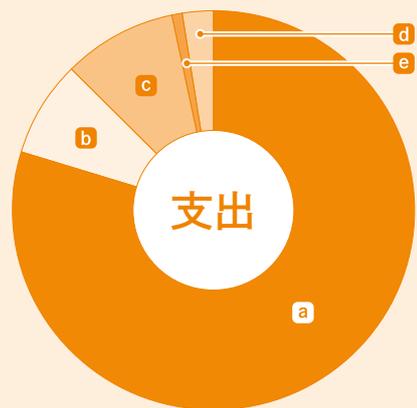
平成 31 年度 尾鷲市社会福祉協議会 当初予算

収入の部 367,337 千円



A 補助金	52,131 千円	14.19%
B 受託金	111,868 千円	30.45%
C 介護保険・障害福祉サービス収入	195,885 千円	53.33%
D 事業収入	2,958 千円	0.81%
E 賛助会費・寄付	2,145 千円	0.58%
F その他	2,350 千円	0.64%

支出の部 376,425 千円



a 人件費	300,655 千円	79.87%
b 事業費	29,320 千円	7.79%
c 事務費	33,903 千円	9.01%
d 助成金	3,966 千円	1.05%
e その他	8,581 千円	2.28%

5月 と 6月 のお知らせ

障がい者の福祉のために

要申込 すずらんサロン

《東長島公民館》

日時：6月13日(木) 10時半～14時

必要なもの：300円

《林町会館》

日時：5月23日(木)、6月27日(木)

各回とも10時～14時

必要なもの：各回とも300円

お申込み・お問い合わせ：

障がい者総合相談支援センター 結 TEL. (22) 3170

— どのような行事? —

仲間同士で集まって、料理をしたり、話をしたりして、楽しく過ごしています。尾鷲市・紀北町に住む障がいのある方が対象です。

障がい者の福祉のために

要申込 音楽療法

日時：5月18日(土)、6月22日(土)

いずれも13時半～14時半

場所：各回とも尾鷲市福祉保健センター

必要なもの：各回とも1,000円

お申込み・お問い合わせ：

障がい者総合相談支援センター 結
TEL. (22) 3170



— どのような行事? —

音楽を通して、仲間と一緒に時間を共有し、楽しく過ごしています。尾鷲市・紀北町に住む障がいのある方が対象です。

みんなのために

要申込 スポレク祭2019

日時：6月29日(土) 10時～12時

場所：尾鷲市体育文化会館

必要なもの：体育館シューズ、飲みものなど

参加のお申込み・お問い合わせ：

障がい者総合相談支援センター 結 TEL. (22) 3170

ボランティア募集中!

詳しくは

ボランティアセンターまで

TEL. (22) 3246



— どのような行事? —

このイベントは、障がいのある人もない人も、レクリエーションを通して交流することを目的としています。どなたでも参加できます!

みんなのために

要申込 こもれびカフェ

《三木里地区》

日時：5月16日(木) 13時半～15時半

場所：晴・・・三木里海岸(三木里コミュセン横)

雨・・・三木里コミュニティセンター

※交通手段のない方はご相談ください。

《旧町内地区》

日時：6月4日(火) 13時半～15時半

場所：福祉保健センター 1階 ロビー

お申込み・お問い合わせ：

地域包括支援センター TEL. (22) 3003

— どのような行事? —

認知症になっても『安心して暮らせるまちづくり』のためのカフェです。認知症の方やその家族だけのカフェではなく、だれでも参加可能です。

介護者のために

要申込 介護者の会

日時：5月22日(水) 10時～12時

場所：晴・・・三木里海岸

(福祉保健センター1階集合)

雨・・・福祉保健センター1階ボランティア室

お申込み・お問い合わせ：

地域包括支援センター

TEL. (22) 3003



— どのような行事? —

講師の先生をお招きし、介護をする上での悩み相談や介護者同士の交流会を行います。自宅介護をされている方はぜひご参加ください。

要申込

みんなのために

第4期災害ボランティアコーディネーター養成講座

日時：7月6日(土)、7月13日(土)

13時半～15時半

場所：福祉保健センター

お問い合わせ：

総務・福祉係

TEL. (22) 3246



— どのような行事? —

災害時のボランティア活動について理解を深める講座です。正しい知識を学ぶことで、災害時、ボランティアの支援を受け入れる力(受援力)を高めます。

平成31(2019)年度より、『おわせ社協だより』を一新しました。

この広報誌に関するご意見をお待ちしております。 尾鷲市社会福祉協議会 総務・福祉係 TEL. (22) 3246